

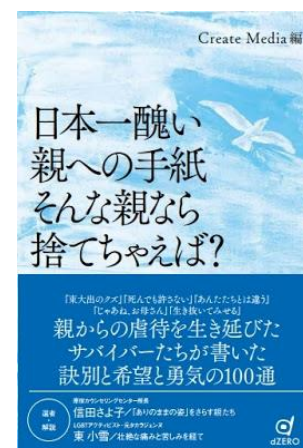
■『日本一醜い親への手紙 そんな親なら捨てちゃえば？』

(Create Media 編／dZERO 刊／1800 円＋消費税) 発売のお知らせ

この本は、2017 年 4 月上旬から約 3 ヶ月間、「親から虐待された人」を対象に「親への手紙」をネット上で公募、中学生から 50 代までの応募 111 通(女性が 8 割)から 100 通を 1 冊に収録。10 月 2 日に全国の書店で発売します。

<http://letters-to-parents.blogspot.jp/>

この本には、20 年前の 1997 年に同様の趣旨で作った『日本一醜い親への手紙』(Create Media 編／メディアワークス刊)にはなかった点があります。



★経済的虐待や文化的虐待も描かれた。また、厚労省調査による虐待のタイプでは 1%とされる性的虐待が頻繁に報告された。さらに、「きょうだい児」や「場面緘黙症」、「児童養護施設出身」などの当事者からの手紙も収録。

★20 年前は『公募ガイド』やチラシなど紙媒体による公募で 3 ヶ月間で 300 通以上が集まり、9 歳から 81 歳までの手紙 100 通が選ばれて収録された。

今回は、ネットを中心に公募したため、小学生以下や 60 代以上からの応募はなかった。性的少数者からの応募は、20 年前と同様、一部にあった。

★個人的なクラウド・ファンディング(CF)で資金調達し、制作された。2017 年 4 月上旬からの CF によって、9 月 14 日までに約 280 万円を調達。CF 業者サイトは使わず、編著者の今一生が自作した手紙本の公式サイトのみで資金調達を実現。

★20 年前と比べ、親への憎しみに満ちた原稿は減り、虐待され続けた苦しみを今日まで懸命に生きのびてきたたくましさが多く伝えられ、読後は爽快感すら覚える内容

市民間では、子ども虐待に対する関心が高まりつつあります。

9 月 19 日付の読売新聞夕刊(関西版・大阪社会部)で本書を取材した記事を掲載し、それが web 版のヨミドクターに転載され、**Yahoo!ニュース総合でアクセスランキング 1 位。**

編著者の Create Media(今一生)は、この本の出版を機に『STOP! 児童虐待 100 プロジェクト』を始動させます。すでに、この本を使った 2 つのプロジェクトを始めています。

一つは、子ども虐待の実態をふまえ、虐待防止の仕組みを地域の市民と一緒に考える講演会イベント「Power to the Children 2017」。

もう一つのプロジェクトが、本書の公式キャンペーンソングとして音楽で虐待防止を考えてもらう歌の公募です。さらに、映画・マンガ・文学・演劇など他分野のプロのアーティストに子ども虐待に関する作品を作ってもらおうよう働きかけ、政治家も巻き込んで虐待問題を解決できる仕組みを一緒に考え、作り上げていきます。

Create Media (今一生) conisshow@gmail.com